

## 【公演事業】

### 1. 第22回 ローランド オルガン・フェスティバル

卓越したテクニックに定評のあるヘクター・オリベラ氏を招聘し、電子オルガンの素晴らしさを訴求する。また、全国規模のオルガンコンクールの入賞者（各会場2名）のフレッシュな演奏も披露する。より多くの人々が電子楽器の演奏に触れられるように幅広い演奏者と幅広いジャンルの音楽をお楽しみいただく。

<実施日程> 平成23年11月28日（月）／東京（第一生命ホール）  
29日（火）／浜松（アクトシティ浜松中ホール）  
30日（水）／大阪（いずみホール） [計3会場]

<出演者> ヘクター・オリベラ氏  
オルガンコンクール入賞者数名

<入場者> 2,000名（3会場）

<入場料> 一般3,150円 学生1,680円

### 2. 第28回 レイクサイド・コンサート

浜松市との共催により、プロの演奏家による電子楽器を活用した音楽を通して浜松市北区地域の住民と交流する機会を設け、地域社会における電子芸術文化の振興及び普及に貢献する。

<実施日程> 未定  
<出演者> 未定  
<会場> ローランド浜松研究所「音響リファレンスホール」  
<入場者> 140名  
<入場料> 寄附金として、一人500円以上  
(収入は全額を浜松市社会福祉協議会細江支所に寄附)

### 3. 電子楽器を活用した公演

国内外で電子楽器演奏を中心に活動するプロの演奏家、あるいは新進演奏家を招き、より多くの一般市民に電子楽器の演奏とその魅力に触れる機会を提供する。コンサートを大都市に限らず地方都市でも行うことによって、地域の電子芸術文化の活性化を目指す。また、新進演奏家への発表の機会を提供することで、演奏家育成にも寄与することを目的とする。

<実施日程> 平成23年4月～平成24年3月  
<出演者> プロ・ミュージシャン、マスタークラス受講生から優秀な演奏力を保持する者  
<会場> 全国の地方都市  
<予定> ■中野振一郎チェンバロリサイタル  
・出演 中野振一郎（電子チェンバロC-30）  
川田知子（バイオリン）  
・日程 平成23年4月15日（金） 大阪：いずみホール  
平成23年4月28日（木） 名古屋：三井住友海上しらかわホール  
■オルガンライブ  
・出演 地方に在住する演奏家、マスタークラス受講生  
・日程 平成23年5月28日（土） 福山：シネフク大黒座

■産学官民プロジェクト

①

- ・出演 茂木健一郎、梯郁太郎
- ・日程 平成23年6月1日（水） 浜松：ローランド(株)浜松研究所

②

- ・出演 茂木健一郎、富田勲、梯郁太郎（8/28） 横山幸雄（8/29）
- ・日程 平成23年8月27日（土）～8月29日（月） 川崎：ミュージア川崎  
※電子楽器見本市（8/27）

■ファミリーコンサート

「電子チェンバロ、電子クラシックオルガンを使用した演奏会」

- ・出演 アマチュア演奏家
- ・日程 平成23年10月1日（土） 浜松：浜松市楽器博物館「天空ホール」

## 【講演会事業】

### 1. ローランド デジタルピアノ New Style Concert 2012

電子楽器への理解を深めることを基本コンセプトとして、演奏を聴かせるだけでなく、デジタルピアノの魅力や可能性についての解説も交えることによって、新しい音楽表現と音楽文化の創造を模索する提案型コンサート。コンサートを通じて人々の電子楽器への興味を喚起するとともに、電子芸術文化に触れる機会を増やすことも目的としている。

- <実施日程> 平成24年2月 東京 (紀尾井ホール)  
大阪 (いずみホール) [計2会場を予定]
- <出演者> 千住明氏、／著名ピアニスト (クラシック／ジャズ／ポップス)
- <参加者> 1,200名 (2会場)
- <入場料> 一般3,150円 学生2,100円

### 2. 教育機関へのコンサート

大学・小学校などの教育現場において、その演奏曲の背景にある作曲家あるいは楽器の歴史などをひも解き、解説しながら講演会又は鑑賞会を進めることにより、生徒・教師・保護者などがより詳細な音楽の背景について学び取ること、ならびに電子芸術文化に触れる機会を増やすことを目的とする。

- <実施日程> 平成23年4月～平成24年3月
- <開催予定先> 全国の小学校をはじめとする教育機関や公共施設を予定
- <演奏者> 国内外のプロ・ミュージシャン、マスタークラス受講生、地元プレーヤーを予定

## 【助成事業】

### 1. 助成金支給

団体、個人を問わず電子楽器を活用したコンサートや音楽研究、海外での音楽活動を支援するための国際交流などに対し、十分な資金を得ることで企画面、内容面ともに質の良い、より充実した活動を行うことが可能となるように助成金を支給する。

＜助成対象日程＞平成23年4月～平成24年3月

＜内 容＞ 公演活動、講演会、調査・研究、機材助成、国際交流

＜対 象＞ 個人、団体を問わず、一般公募形式

### 2. 奨学金支給

公共の教育機関で学ぶ学生のうち、電子楽器の専門的な習得を目指す学生に対し奨学金を支給することによって、学習意欲の喚起とさらなるレベルアップを図ってもらうことを目的とする。

＜給付期間＞ 原則平成23年4月1日～平成24年3月31日までの一年間

＜支給金額＞ 10万円以内

＜対象人数＞ 2名前後

## 【顕彰事業】

### 1. 第3回エレクトロニクス・アーツ浜松賞選考委員会

電子楽器の発展と普及に貢献した芸術家を奨励することでさらなる研究への意欲を喚起し、新たな電子芸術文化の創造の機会を提供することを目的とする。

<日 程> 未定

<内 容> 平成24年度に開催予定の第3回エレクトロニクス・アーツ浜松賞の表彰対象者を選考委員会により推薦、選出する。

## 【音楽学習者育成事業】

### 1. 英国王立音楽検定の運営

世界90カ国以上で毎年63万人以上が受検する世界標準の音楽検定である英国王立音楽検定の日本代表事務局として、日本における更なる音楽レベルの向上と音楽の普及を目的に運営する。

＜実施日程＞	■理論検定[春期]平成23年4月9日	[秋期]平成23年10月29日
	■実技検定[春期]平成23年5～6月	[秋期]平成23年11～12月
＜受検者数＞	計700名（予定数）	
	■理論検定[春期]130名	[秋期]120名 計250名
	■実技検定[春期]240名	[秋期]210名 計450名
		※平成22年度実績計629名
＜セミナー＞	東京／大阪 各年2回（春/秋：検定員来日時）	

### 2. マスタークラス（第6期）

若手音楽家の育成と研鑽の場の提供を行い、理論面、技術面ともにレベルアップを図ることで日本の電子芸術文化の向上と活性化に寄与し、総合的な鍵盤楽器プレイヤー、優れた指導者を輩出することを目的とする。

＜開講日程＞	平成23年4月～平成24年3月 東京／大阪 [計2ヶ所] 毎月1回 8月5日～7日にサマーセミナーをローランド(株)浜松研究所にて開催予定。
＜内 容＞	対象：高校生以上 定員：1地区につき最大15名まで
＜受 講 料＞	一人につき年間150,000円